

平成 24 年版
白鷹町勢要覧



目次

町のすがた	1
土地	2
人口	2～4
産業	4～7
道路状況	8
保健	9
財政	10～11
施設一覧	11
文化財	12
行政	13
町民歌	14

町の花:こぶしの花 (昭和 47 年 8 月制定)
町の木:エドヒガン桜 (平成 6 年 9 月制定)
町の鳥:鷹(たか) (平成 6 年 9 月制定)
町の魚:鮎(あゆ) (平成 6 年 9 月制定)

笑顔かがやき 心かよう 美しいまち

町のすがた

◇地 勢 県南部置賜盆地の北部に位置し、東西約 17km 南北 16km で、ほぼ正方形に近い形をしており、総面積は 157.74 km²です。町の中央部を南から北へ貫流する最上川をはさみ、西は朝日連峰、東は白鷹丘陵に向けて盆地が形成されています。

◇沿 革 昭和 29 年 10 月 1 日 白鷹町誕生
(蚕桑村、鮎貝村、荒砥町、十王村、白鷹村、東根村合併)
昭和 30 年 10 月 1 日 朝日町針生区編入

◇総合計画 第5 次白鷹町総合計画 (平成 23 年 3 月策定・平成 22~31 年度)
☆まちづくりの理念 「共創のまちづくり」
☆まちの将来像 「笑顔かがやき 心かよう 美しいまち」
☆まちづくりの目標 (町民憲章)
1 豊かな自然を生かし魅力ある美しい町をつくります
1 仕事にはげみ活力ある産業の町をつくります
1 たがいに助け合い思いやりのある楽しい町をつくります
1 進んで学び健康につとめ文化の町をつくります
1 きまりを守り信頼を深め住みよい町をつくります

◇行事・祭等 しらたか古典桜まつり (4 月) 紅花まつり (7 月)
鮎まつり・工芸体験まつり (9 月) 若鮎マラソン大会 (9 月)

◇特産品・名物 鮎、深山和紙・深山和紙人形、白鷹紬、地酒、紅花、そば など



◇郷土出身者 佐野利器 (建築工学)、佐藤文隆 (宇宙物理学)、和田東湖 (俳人)
荒川詔四 (株ブリヂストン社長)、梅津五郎 (洋画家)

☆土地利用状況

(単位：ha)

区分		年度		昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
農用地	農地			2,800	2,690	2,519	2,386	2,172	2,096	2,029
	採草 牧放地			155	1	1	1	1	-	-
森 林	国有林				764	884	928	928	927	981
	民有林			10,080	9,334	9,276	9,267	9,267	9,271	9,282
原 野				0	154	154	154	154	286	286
水 面	水面			8	9	9	9	9	9	9
	河川			356	299	391	391	391	391	391
水 路				106	93	90	88	87	84	83
道 路	一般道路			208	248	292	309	322	323	339
	農道			100	106	113	109	107	105	107
	林道			115	70	63	69	67	67	67
宅 地	住宅地			383	341	305	316	335	365	366
	工場用地			25	18	26	38	40	44	44
	その他の宅地			38	70	90	114	131	130	138
そ の 他			1,338	1,515	1,561	1,595	1,762	1,676	1,652	
合 計			15,712	15,712	15,774	15,774	15,774	15,774	15,774	

(資料：白鷹町国土利用計画)

☆経営耕地の推移

(単位：ha)

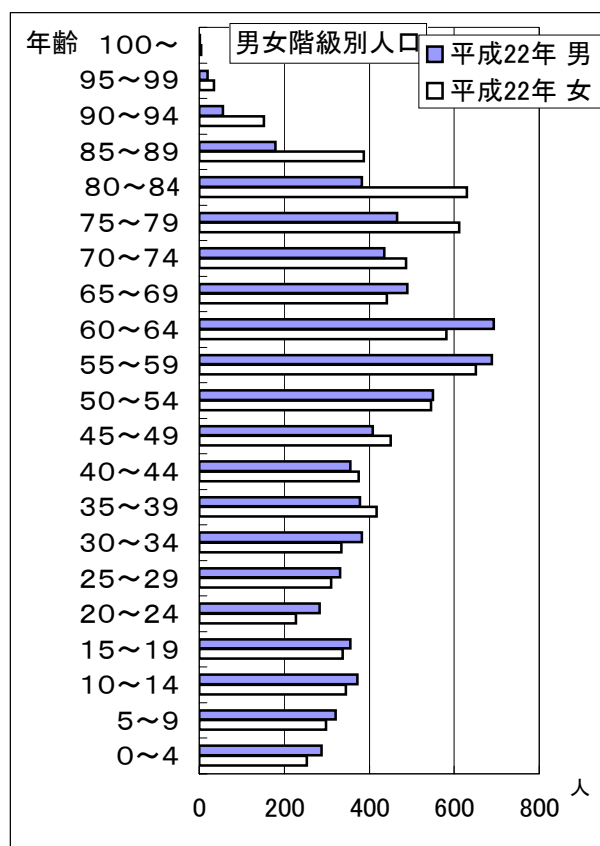
年	区分	田	樹園地	畑	計
昭和50年		1,383	778	438	2,599
昭和55年		1,480	633	480	2,593
昭和60年		1,461	536	459	2,456
平成 2年		1,384	330	419	2,133
平成 7年		1,353	190	468	2,011
平成12年		1,252	113	412	1,777
平成17年		1,175	82	356	1,613
平成22年		1,088	72	352	1,512

(資料：農林業センサス)

☆年齢5歳階級男女別人口

年 齢(歳)	平成22年		
	男 (人)	女 (人)	計 (人)
100～	2	5	7
95～99	19	35	54
90～94	56	152	208
85～89	180	387	567
80～84	383	630	1,013
75～79	465	611	1,076
70～74	435	486	921
65～69	490	442	932
60～64	693	582	1,275
55～59	689	651	1,340
50～54	550	545	1,095
45～49	408	451	859
40～44	355	375	730
35～39	378	417	795
30～34	382	335	717
25～29	332	311	643
20～24	283	228	511
15～19	355	338	693
10～14	372	345	717
5～9	321	299	620
0～4	288	253	541
不 詳	-	-	-
合 計	7,436	7,878	15,314

(資料：国勢調査)

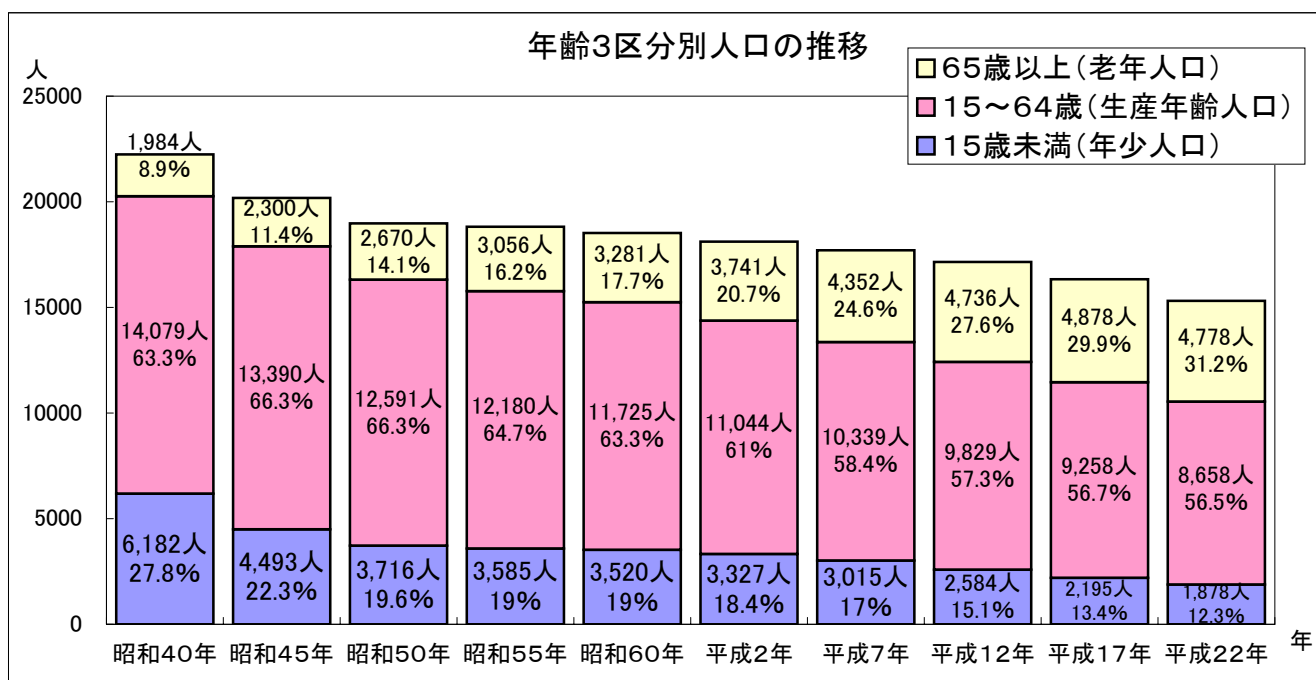
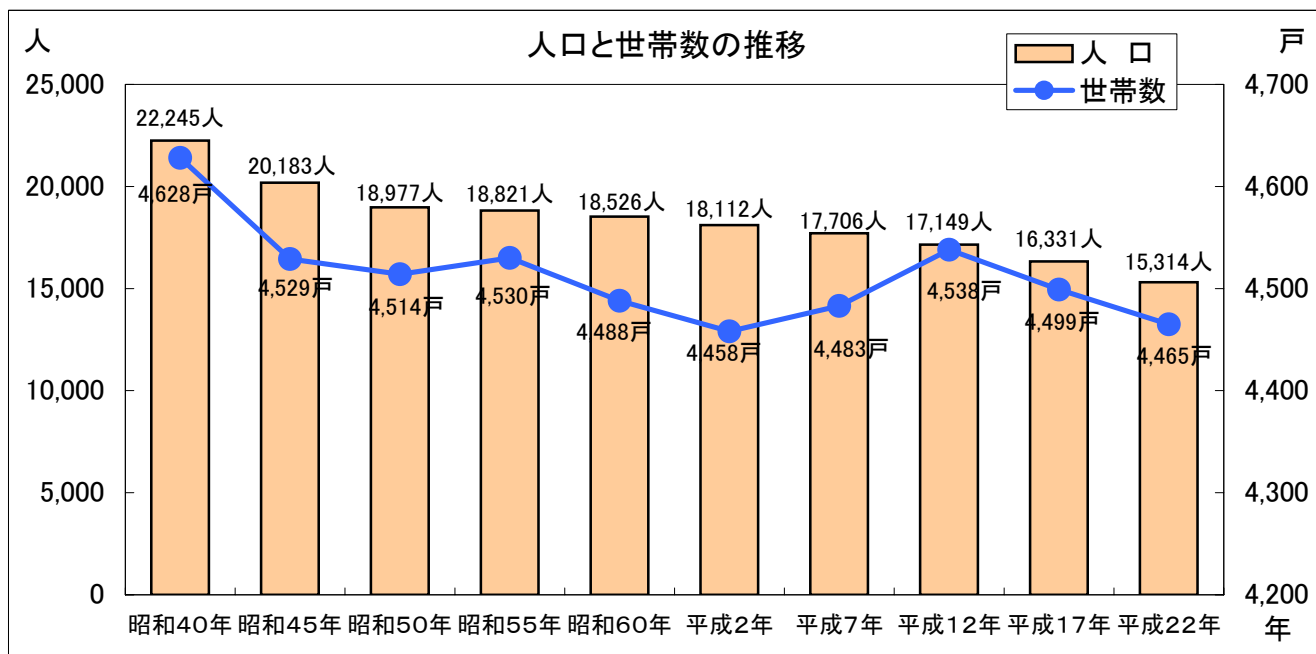


☆人口と世帯数

(単位:人、世帯:戸)

年	人口			世帯数	対前回調査比		人口のうち		
	男	女	計		人口	世帯	15歳未満 (年少人口)	15~64歳 (生産年齢人口)	65歳以上 (老年人口)
昭和40年	10,829	11,416	22,245	4,628	—	—	6,182	14,079	1,984
昭和45年	9,783	10,400	20,183	4,529	-9.3%	-2.1%	4,493	13,390	2,300
昭和50年	9,235	9,742	18,977	4,514	-6.0%	-0.3%	3,716	12,591	2,670
昭和55年	9,138	9,683	18,821	4,530	-0.8%	0.4%	3,585	12,180	3,056
昭和60年	9,007	9,519	18,526	4,488	-1.6%	-0.9%	3,520	11,725	3,281
平成2年	8,788	9,324	18,112	4,458	-2.2%	-0.7%	3,327	11,044	3,741
平成7年	8,596	9,110	17,706	4,483	-2.2%	0.6%	3,015	10,339	4,352
平成12年	8,358	8,791	17,149	4,538	-3.1%	1.2%	2,584	9,829	4,736
平成17年	7,969	8,362	16,331	4,499	-4.8%	-0.9%	2,195	9,258	4,878
平成22年	7,436	7,878	15,314	4,465	-6.2%	-0.8%	1,878	8,658	4,778

(資料:国勢調査)



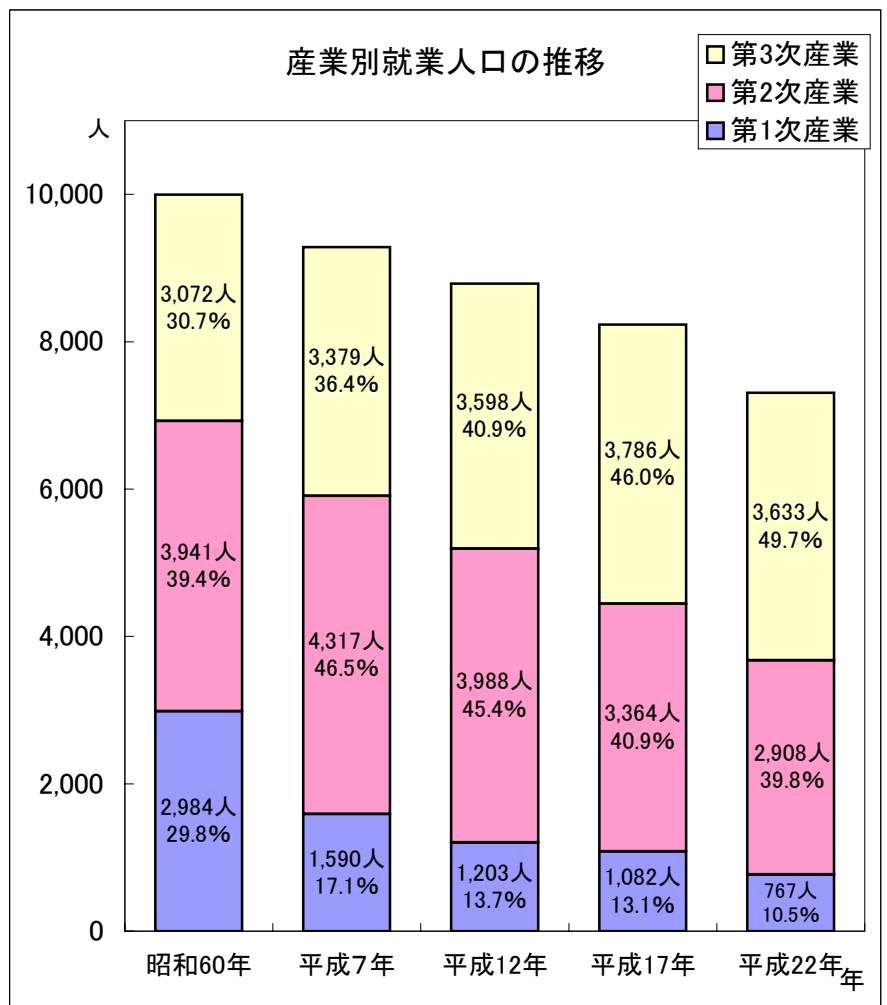
☆産業別就業人口

区分	昭和60年			平成7年			平成12年			平成17年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
総数	5,841	4,161	10,002	5,479	3,809	9,288	5,102	3,688	8,790	4,691	3,547	8,238
第1次産業	1,911	1,073	2,984	1,114	476	1,590	817	386	1,203	725	357	1,082
農業	1,865	1,061	2,926	1,075	472	1,547	790	382	1,172	704	353	1,057
林業	46	12	58	39	4	43	27	4	31	20	4	24
漁業	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	-	1
第2次産業	2,172	1,769	3,941	2,534	1,783	4,317	2,430	1,558	3,988	2,083	1,281	3,364
鉱業	3	-	3	4	-	4	5	1	6	0	0	0
建設業	882	74	956	1,111	151	1,262	1,117	138	1,255	861	114	975
製造業	1,287	1,695	2,982	1,419	1,632	3,051	1,308	1,419	2,727	1,222	1,167	2,389
第3次産業	1,755	1,317	3,072	1,831	1,548	3,379	1,854	1,744	3,598	1,880	1,906	3,786
卸売・小売業・飲食	624	529	1,153	642	573	1,215	588	619	1,207	505	512	1,017
金融・保険業	57	40	97	44	54	98	55	52	107	43	53	96
不動産業	8	2	10	2	1	3	4	3	7	10	7	17
運輸通信業	235	19	254	245	24	269	241	33	274	210	32	242
電気・ガス・水道業	16	4	20	9	5	14	15	3	18	12	1	13
サービス業	660	659	1,319	727	818	1,545	796	975	1,771	941	1,235	2,176
公務	155	64	219	162	73	235	155	59	214	159	66	225
分類不能の産業	3	2	5	-	2	2	1	-	1	3	3	6

平成17年のみ飲食業はサービス業に含まれます。

(資料：国勢調査)

	平成22年		
	男	女	計
総数	4,158	3,262	7,420
第1次産業	532	235	767
農業	514	234	748
林業	18	1	19
漁業	-	-	-
第2次産業	1,830	1,078	2,908
鉱業	2	-	2
建設業	647	90	737
製造業	1,181	988	2,169
第3次産業	1,719	1,914	3,633
卸売・小売業	462	445	907
金融・保険業	36	57	93
不動産・物品賃貸業	21	15	36
運輸・郵便業	201	28	229
情報通信業	24	14	38
電気・ガス・熱供給・水道業	13	1	14
学術研究、専門・技術サービス業	70	36	106
宿泊・飲食サービス業	104	144	248
生活関連サービス・娯楽業	57	116	173
教育、学習支援業	123	130	253
医療・福祉業	161	724	885
複合サービス事業	72	38	110
サービス業	230	96	326
公務	145	70	215
分類不能の産業	77	35	112



平成22年は産業分類の変更があり、分類が細分化されました。(資料：国勢調査)

☆農林水産業生産額概要

(平成23年度)

生産種別		作付面積 ha	生産量 t	単価 円/kg	生産額 千円	備考
稲 作		827	4,688	191 戸別所得補償 とも補償事業	895,388 106,654 74,743	戸別所得 とも補償 集計せず
養 蚕		X	X	X	X	
果 樹	り ん ご	18	137	163	22,287	加工含
	ぶ ど う	4	6	473	2,837	
	桃	2	22	264	5,752	加工含
	西 洋 梨	4	58	207	11,990	加工含
	桜 桃	6	9	1,413	13,145	加工含
	柿	0	0	0	0	
	う め	0	0	0	0	
	あ け び	1	8	666	5,094	
	そ の 他	1	4	376	1,541	
小 計	36	244	3,562	62,646		
特 用 作 物	ホ ッ プ	10	17	2,188	36,103	13戸
	た ば こ	4	9	1,795	15,620	9戸
	コ ン ニ ャ ク	4	2	210	421	
	小 計	18	27	4,193	52,144	
普 通 畑	雑穀類(大豆)	48	35	340	11,962	
	〃 (そば)	65	59	200	11,803	
	やさい類(メロン)	1	31	433	13,285	
	〃 (ナス)	0	5	386	1,892	
	〃 (トマト)	2	93	377	34,979	
	そ の 他	0	420	296	124,299	
	花 き 類	11	432,300 本	104 円/本	44,859	
小 計	127	642	2,136	243,079		
畜 産 物	乳牛(牛乳生産量)	1,533 頭	10,853	102	1,159,510	37戸
	仔 乳 牛	牝 489 頭	牝 頭	/頭		
	廃 用		乳牛 頭 肉牛 頭 豚 頭	乳 /頭 肉 /頭 豚 頭		
	肉 牛	黒毛 532 頭	263 頭	767,000 /頭	201,886	
	肉 牛 雑 種		頭	/頭		
	仔 牛		47 頭	359,000 /頭	16,876	
	仔 豚		頭			
	肉 豚	母豚 X 頭	頭	/頭		
	鶏 卵	X 羽	t			
	小 計	2,554	10,853	102	1,378,272	
農 業 計					2,631,529	
林 産 物	用 材		100 m ³	12,000 円/m ³	3,000	
	ホ ダ 木		1,000 本	200 /本	160	
	パ ル プ		50 /m ³	5,600 /m ³	500	
	〃		t	/t		
	木 炭		6 t	3,000 /15kg	2,600	
	し いた け	15,100 個	4 t	880 /kg	3,700	
	樹 苗 桐 材		千本	/本		
林 業 計		15,100		18,880	9,960	
水 産 物	鮎		180 kg	4,000	720	
	ハ ヤ		80 kg	1,500	120	
	鯉		kg			コイヘルペス で移動禁止
	そ の 他		480 kg		456	フナ、イワナ他
水 産 業 計			740 kg	5,500	1,296	
総 計					2,642,785	

X…特定事業所の生産額等が明らかになるのを避けるため、秘匿にしたもの

(資料:産業振興課)

☆農家数の推移

区分 年度	総世帯数 (国勢調査) (戸)	農家数 (戸)	農家率 (%)	専兼別農家数(戸)			構成比(%)		
				専業	第1種兼業	第2種兼業	専業	第1種兼業	第2種兼業
昭和45年	4,529	3,239	71.5	181	1,689	1,369	5.6	52.1	42.3
昭和50年	4,514	3,000	66.5	178	1,300	1,522	5.9	43.3	50.8
昭和55年	4,530	2,745	60.6	171	959	1,615	6.2	34.9	58.9
昭和60年	4,488	2,524	56.2	152	664	1,708	6.0	26.3	67.7
平成2年	4,458	2,276	51.1	137	397	1,742	6.0	17.4	76.7
平成7年	4,483	1,986	44.3	149	289	1,548	7.5	14.6	77.9
平成12年	4,538	1,189	26.2	104	183	902	8.7	15.4	75.9
平成17年	4,499	898	20.0	124	155	619	13.8	17.3	68.9
平成22年	4,465	733	16.4	121	141	471	16.5	19.2	64.3

ただし、平成12年以降は販売農家における集計です。

(資料：農林業センサス)

☆工業の推移

区分 年度	事業所数	従業者数	原材料使用額 (万円)	製造品出荷額等 (万円)	1事業所当たり			従業者 1人当たり 製造品 出荷額等
					従業者数	原材料使用額	製造品出荷額等	
昭和58年	136	2,309	769,493	1,478,891	17.0	5,658.0	10,874.2	640.5
昭和60年	130	2,341	900,239	1,748,708	18.0	6,924.9	13,451.6	747.0
昭和63年	148	2,532	1,105,199	2,207,616	17.1	7,467.6	14,916.3	871.9
平成2年	155	2,612	1,359,531	2,657,702	16.9	8,771.2	17,146.5	1,017.5
平成5年	155	2,514	1,195,736	2,616,931	16.2	7,714.4	16,883.4	1,040.9
平成7年	143	2,396	1,255,372	2,675,238	16.6	8,778.8	18,708.0	1,116.5
平成10年	145	2,183	1,287,703	2,577,100	15.1	8,880.7	17,773.1	1,180.5
平成12年	144	2,172	1,458,104	2,765,982	15.1	8,736.8	19,208.2	1,273.5
平成15年	129	1,898	1,156,365	2,139,025	14.7	8,964.1	16,581.6	1,127.0
平成17年	124	1,864	1,029,025	2,050,864	15.0	8,298.6	16,539.2	1,100.2
平成20年	130	1,900	1,186,267	2,340,397	14.6	9,125.1	18,003.1	1,231.8

(資料：工業統計調査・全数調査年のみ掲載)

☆商業の推移

区分 年度	総数			法人商店			個人商店		
	商店数	従業者数	年間商品 販売額(万円)	商店数	従業者数	年間商品 販売額(万円)	商店数	従業者数	年間商品 販売額(万円)
昭和57年	322	887	1,090,567	27	154	374,848	295	733	715,719
昭和60年	306	845	977,961	29	176	326,700	277	669	651,261
昭和63年	292	832	1,085,760	29	161	369,256	263	671	716,504
平成3年	280	800	1,196,286	41	258	567,694	239	542	628,592
平成6年	261	841	1,314,024	54	342	784,660	207	499	529,364
平成11年	242	830	1,378,479	66	444	958,212	176	386	420,267
平成14年	236	952	1,306,990	70	473	977,581	166	479	329,409
平成16年	224	857	1,185,598	75	485	908,339	149	372	277,259
平成19年	193	754	1,212,812	72	483	997,988	121	271	214,824

(資料：商業統計調査)

☆産業別事業所数及び従業者数

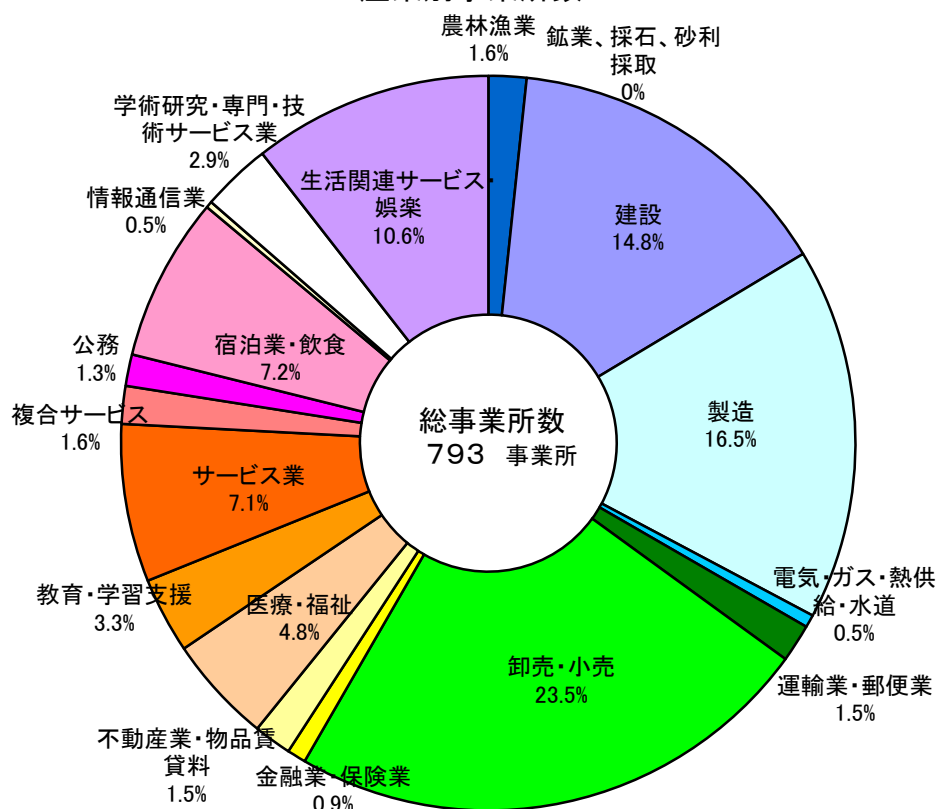
区分	昭和61年		平成3年		平成8年		平成13年		平成18年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数	972	5,977	942	6,149	932	6,521	863	6,046	852	5,795
農林漁業	6	34	7	38	8	78	9	102	9	124
鉱業	1	14	—	—	—	—	—	—	—	—
建設業	163	906	151	879	162	1,047	147	976	135	695
製造業	151	2,481	163	2,664	160	2,416	134	2,021	141	1,975
電気・ガス・水道業	3	18	3	19	3	18	5	14	4	11
運輸通信業	15	141	17	204	14	201	17	262	13	230
卸売・小売業・飲食店	365	1,111	336	1,029	319	1,136	296	1,144	269	1,080
金融・保険業	6	46	6	44	5	44	6	44	8	45
不動産業	5	9	4	9	4	10	5	10	9	22
医療・福祉	—	—	—	—	—	—	—	—	36	571
教育・学習支援	—	—	—	—	—	—	—	—	29	230
サービス業	245	1,037	243	1,095	246	1,253	231	1,309	172	540
複合サービス	—	—	—	—	—	—	—	—	15	125
公務	12	180	12	168	11	318	13	164	12	147

(資料：事業所統計調査)

平成21年経済センサスー基礎調査における産業別事業所数

	平成21年	
	事業所数	従業者数
総数	793	5,620
農林漁業	13	190
鉱業、採石、砂利採取	—	—
建設	117	554
製造	131	1,880
電気・ガス・熱供給・水道	4	6
運輸業・郵便業	12	250
卸売・小売	186	737
金融業・保険業	7	37
不動産業・物品賃貸料	12	32
サービス業	56	276
公務	10	146
宿泊業・飲食	57	298
医療・福祉	38	627
教育・学習支援	26	216
複合サービス	13	90
情報通信業	4	10
学術研究・専門・技術サービス業	23	92
生活関連サービス・娯楽	84	179

(資料：経済センサスー基礎調査)



※事業所統計調査は、平成18年の調査を最後とし、平成21年より経済センサスに統合しました。事業所統計調査と経済センサスでは産業分類が異なるため、比較の際はご注意ください。

☆道路現況

(平成24年4月1日現在) (単位：m・%)

区分	路線数	実延長	改良済		舗装済		
			延長	率	延長	率	
総数	692	466,098	308,840	66.2	282,850	60.5	
国道	2	24,238	24,238	100.0	24,238	100.0	
県道	主要地方道	4	33,073	27,927	84.4	27,874	84.3
	一般	5	12,867	9,637	74.9	12,499	97.1
計	11	70,178	61,802	88.1	64,611	92.1	
町道	1級	14	33,122	33,122	100.0	33,084	99.9
	2級	33	41,231	35,986	87.3	31,689	76.9
	その他	634	321,567	177,930	55.3	153,466	47.7
計	681	395,920	247,038	62.4	218,239	55.1	

(資料：県西置賜道路計画課・町建設水道課)

☆橋梁現況

(平成24年4月1日現在) (単位：m・%)

区分	総数		永久橋		木橋		永久橋比率	
	橋梁数	延長	橋梁数	延長	橋梁数	延長		
総数	207	3,120	205	3,051	2	69	97.7	
国道	16	452	16	452	0	0	100.0	
県道	主要地方道	25	528	25	528	0	0	100.0
	一般	6	668	6	668	0	0	100.0
計	47	1,648	47	1,648	0	0	100.0	
町道	1級	16	158	16	158	0	0	100.0
	2級	19	150	19	150	0	0	100.0
	その他	125	1,164	123	1,095	2	69	98.4
計	160	1,472	158	1,403	2	69	98.8	

(資料：県西置賜道路計画課・町建設水道課)

☆母子関係

年度 項目	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
3カ月児健診	12	102	12	113	12	112	12	91	12	112
9.10ヶ月児健診	12	102	12	101	12	123	12	100	12	100
1歳6ヶ月児健診	6	91	6	108	6	106	6	104	7	125
3歳児健診	6	111	6	99	6	101	6	110	6	114
2歳児歯科健診	3	102	3	94	3	107	3	102	3	128
両親学級	6	75	6	50	6	58	6	44	6	46

☆成人検診関係

年度 項目	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
胃がん検診	19	1,050	20	956	19	890	21	849	21	753
大腸がん検診	33	1,359	20	1,264	19	1,170	21	1,131	21	1,042
子宮がん検診	16	497	18	471	13	533	13	468	13	466
乳がん検診	16	351	18	281	13	512	13	369	13	331
前立腺がん検診	33	384	20	371	19	390	21	381	21	368
肺がん検診	33	574	20	487	19	447	21	431	21	397
結核検診	33	1,651	20	1,401	19	1,857	21	1,637	21	1,591
基本健診	33	2,549	20	1,811	19	1,791	21	1,453	21	1,372
人間ドック		1,004		1,069		1,118		1,171		1,177

☆主な保健事業

(単位：人)

年度 項目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
健康相談	516	2,278	1,692	1,620	1,650
健康教育	5,964	3,518	3,779	3,422	4,308
訪問指導	323	362	306	269	270
予防接種	3,681	3,953	3,859	3,953	4,294

(予防接種者数は定期予防接種のみ)

*平成21年度における新型インフルエンザワクチン接種者数は1,554人(表に含まず)

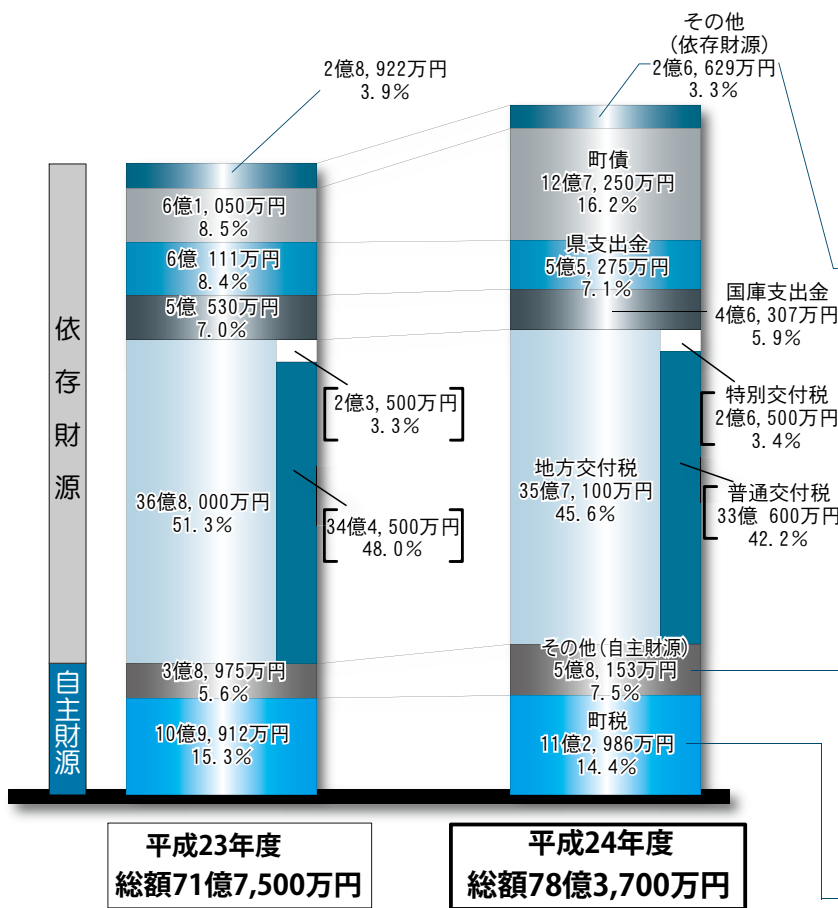
☆医療機関

(平成24年4月1日現在)

区分	施設数	医師の数など
病院	1	内科(3人)外科(2人)婦人科(山大)整形外科(山大)皮膚科(山大)ベッド数70床
診療所	9	9人(医師5人・歯科医師4人)
計	10	

平成24年度一般会計

予算

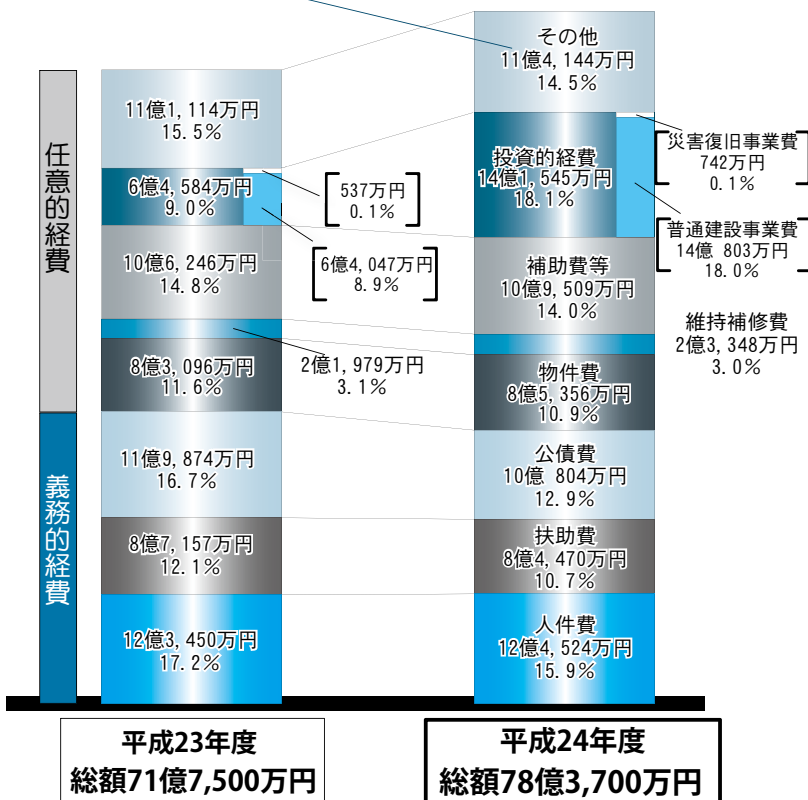


その他(依存財源)内訳	金額	構成比(%)
地方譲与税	1億860万円	1.4
利子割交付金	300万円	0.0
配当割交付金	130万円	0.0
株式等譲渡所得割交付金	13万円	0.0
地方消費税交付金	1億2,700万円	1.6
自動車取得税交付金	1,940万円	0.2
地方特例交付金	426万円	0.1
交通安全対策特別交付金	260万円	0.0
小計	2億6,629万円	3.3

その他(自主財源)内訳	金額	構成比(%)
分担金及び負担金	1億3,157万円	1.7
使用料及び手数料	4,550万円	0.6
財産収入	442万円	0.1
寄附金	500万円	0.1
繰入金	1,964万円	0.3
繰越金	1億6,000万円	2.0
諸収入	2億1,540万円	2.7
小計	5億8,153万円	7.5

町税内訳	金額	構成比(%)
町民税	4億8,740万円	6.2
固定資産税	4億9,552万円	6.3
軽自動車税	3,802万円	0.5
たばこ税	6,398万円	0.8
入湯税	696万円	0.1
都市計画税	3,798万円	0.5
小計	11億2,986万円	14.4

その他内訳	金額	構成比(%)
積立金	893万円	0.1
投資及び出資金、貸付金	6,406万円	0.8
繰出金	10億6,745万円	13.6
予備費	100万円	0.0
小計	11億4,144万円	14.5



総額

78億3,700万円

前年度比9.2%増



町民一人当たりで見ると

506,692円

歳出予算(前年度比較)

☆各会計予算

会計名		平成24年度 予算額(A)	平成23年度 予算額(B)	比較		
				(A)-(B)	伸率	
一般会計		78億3,700万円	71億7,500万円	6億6,200万円	9.2%	
特別 会計	十王財産区	36万円	37万円	▲1万円	▲3.2%	
	下水道	5億2,009万円	5億2,635万円	▲626万円	▲1.2%	
	国民健康保険	16億2,338万円	16億3,215万円	▲877万円	▲0.5%	
	農業集落排水	1億4,311万円	1億4,817万円	▲506万円	▲3.4%	
	介護保険	15億1,288万円	13億8,305万円	1億2,983万円	9.4%	
	後期高齢者医療	1億4,147万円	1億3,288万円	859万円	6.5%	
事業 会計	水道	収益的 支出	2億9,811万円	2億9,958万円	▲147万円	▲0.5%
		資本的 支出	1億7,916万円	1億7,318万円	598万円	3.5%
	病院	収益的 支出	11億4,620万円	11億4,400万円	220万円	0.2%
		資本的 支出	1億4,182万円	1億4,642万円	▲460万円	▲3.1%
	訪問看護 ステーション	収益的 支出	3,330万円	3,284万円	46万円	1.4%
		資本的 支出	0万円	150万円	▲150万円	皆減
合計		135億7,688万円	127億9,549万円	7億8,139万円	6.1%	

※万円未満は端数を整理しています。

☆施設

施設名	施設数	規模などの概要
保育園	5	町立4、法人1、定員540人
老人福祉センター	1	500㎡、シルバー人材センター
健康福祉センター	1	子育て支援センター、地域包括支援センター、社会福祉協議会
斎場	1	
総合情報センター	1	情報通信設備、マルチメディア教室
産業センター	1	多目的ホール、会議室、研修室2、教養文化室、観光協会、商工会
深山和紙振興研究センター	1	185㎡
公営住宅	7	町営4ヶ所(柏原住宅13戸、神明アパート12戸、室前町住宅10戸、子育て支援住宅12戸)、県営3ヶ所
小学校	5	学校数5、児童数758人、教員数66人(平成24年度)
中学校	2	学校数2、生徒数413人、教員数40人(平成24年度)
高等学校(県立)	1	学校数1、生徒数181人、教員数25人(平成24年度)
文化交流センター	1	ホール、文化伝承室、ギャラリー、交流回廊、多目的交流広場
中央公民館	1	2,096.79㎡(林業センター併設)
地区公民館	6	蚕桑、鮎貝、荒砥、十王、鷹山、東根、分館76館
図書館	1	蔵書数48,443冊(平成24年3月31日現在)(中央公民館内に併設)
就業構造改善センター	1	722.25㎡
白鷹スキー場	1	ペアリフト1基、スキーセンター(中山農村広場内)
町民プール	1	東中学校わき(25m*5コース・補助プール)
東陽の里公園	1	サッカーコート他、夜間照明付
ふるさと森林公園	1	テニスコート6面、ゴルフ練習場、パークゴルフ場、キャンプ場、宿泊施設
中丸公園	1	野球場、ソフトボール場2面、総合グラウンド 夜間照明付
蚕桑紬パーク	1	屋内練習場(人工芝/テニスコート1面、またはゲートボール2面)
学校給食共同調理場	1	623㎡
浄水場	1	給水人口15,117人、普及率97.3%、年間総排出量1,627,241㎡(平成24年3月31日現在)
浄化管理センター	1	汚水処理能力5,400㎡/日
集落排水処理場	2	浅立地区、高玉地区

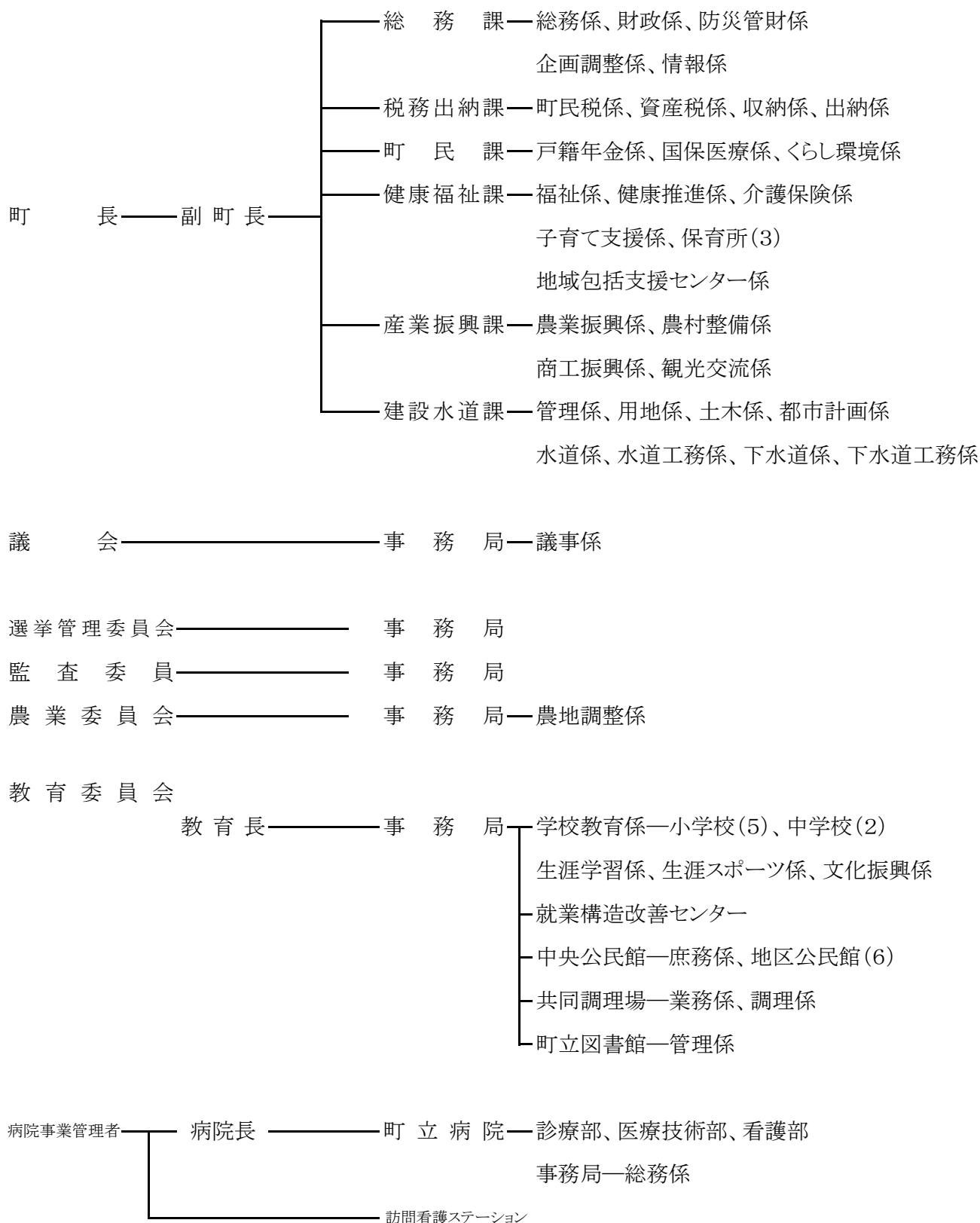
☆文化財一覽

指 定	名 称	種 別	指定年月日	所 在 地
国重文	観音寺観音堂	有形文化財（建造物）	S28.3.31	深山3315番地の1
県指	薬師ザクラ	天然記念物	S30.8.1	高玉字薬師堂3663 薬師堂境内
県指	常光寺層塔	有形文化財（建造物）	S30.8.1	鮎貝2413番地 常光寺境内
県指	深山和紙	無形文化財（工芸技術）	S53.3.29	深山621番地
県指	鮎貝八幡宮本殿	有形文化財（建造物）	S60.8.16	鮎貝3303番地
県指	銅造観音菩薩立像	有形文化財（彫刻）	S62.8.25	高玉1207番地1
県指	本場米琉（白鷹板縮小緋）	無形文化財（工芸技術）	H19.12.25	荒砥乙2200
町指	正念寺本尊阿弥陀如来像	有形文化財（彫刻）	S45.6.3	荒砥甲885番地正念寺本堂
町指	切支丹文書	有形文化財（古文書）	S45.6.3	十王3527番地称名寺本堂
町指	浅立諏訪神社の獅子舞	無形文化財（芸能）	S45.6.3	浅立3814
町指	無路庵東湖の句碑	有形文化財（考古資料）	S45.6.3	箕和田字赤坂壺1071
町指	鮎貝八幡宮の七五三獅子舞	無形文化財（芸能）	S45.6.3	鮎貝3303番地
町指	高玉芝居	無形文化財（芸能）	S45.6.3	高玉3514-5
町指	剣先不動の鰐口	有形文化財（工芸品）	S45.6.3	佐野原610番地
町指	羽黒神社境内木	天然記念物	S46.10.2	山口字姫子沢
町指	羽黒神社大杉	天然記念物	S46.10.2	山口字姫子沢
町指	諏訪神社スギ	天然記念物	S46.10.19	浅立字岩ノ入諏訪神社境内
町指	小四王原遺跡	史跡	S49.5.30	高岡字内地243-2 津島台浄水場敷地
町指	細野かぶと松	天然記念物	S49.5.30	滝野字細野・森ノ上
町指	伝光明海上人墳墓地	史跡	S55.9.17	黒鴨字沼の一2142番地の2
町指	観音寺観音堂境域	史跡	S56.9.1	深山字大門二3315番地の1
町指	粥餅田湿原	天然記念物	S57.7.20	柘窪字粥餅田2の106, 1135の4
町指	芳賀忠徳碑	有形文化財（考古資料）	S57.12.14	横田尻字中町西一 1444番地の6
町指	鮎貝城本丸跡	史跡	S59.1.11	鮎貝3303番地他
町指	青木家文書	古文書	S59.3.1	広野1552番地
町指	小嶋家文書	古文書	S59.3.1	鮎貝3367番地
町指	清宗寄進状	古文書	S59.3.1	深山3072番地
町指	中川氏系図	古文書	S59.3.1	山口3943番地- 1
町指	笠松山遺跡（経塚）	史跡	S61.1.16	十王字笠松山5692番地の36, 37
町指	釜ノ越ザクラ	天然記念物	S61.6.17	高玉4149番地
町指	塩田行屋仏像	有形文化財（彫刻）	H元4.5	十王塩田山二5703番地の6
町指	荒砥城址	史跡	H元4.5	荒砥甲字盾廻1092番地他20筆
町指	諏訪神社本殿・拝殿	有形文化財（建造物）	H3.11.8	浅立3936番地
町指	称名寺裏遺跡（経塚）	史跡	H5.3.29	十王字瀬戸山東5684番地の2, 6
町指	子守堂のザクラ	天然記念物	H9.3.24	鮎貝字桜館3347番地
町指	赤坂の薬師ザクラ	天然記念物	H9.3.24	箕和田字赤坂壺1071番地
町指	殿入ザクラ	天然記念物	H9.3.24	浅立字羽黒入4396番地
町指	原のシダレザクラ	天然記念物	H9.3.24	浅立字小屋館4692番地
町指	八乙女種まきザクラ	天然記念物	H9.3.24	荒砥甲字楯廻1092番地
町指	後庵ザクラ	天然記念物	H20.4.30	鮎貝3324番地10
町指	紙本墨画 天神花鳥図 郷目貞繁筆	有形文化財（絵画）	H20.6.10	十王3527番地

☆指定文化財

種 別	有形文化財						小計1	無形文化財		小計2	史跡	天然記念物	計
	建造物	彫刻	絵画	考古資料	古文書	工芸品		芸能	工芸技術				
国指定重要文化財	1						1						1
県指定文化財	2	1					3		2	2		1	6
町指定文化財	1	2	1	2	5	1	12	3		3	7	12	34
計	4	3	1	2	5	1	16	3	2	5	7	13	41

白鷹町行政機構図



白鷹町民歌

昭和 34 年 9 月 28 日制定

作詞／井場茅 作曲／さいとう久

- | | | |
|--|---|---|
| 1 幸ありき
遠きわれらの親たちが
励み育てて伝え来し白鷹
最上の川の水清く
朝日の峯の雪白し
讃えなん 心より
われらの町の
かわらざる美しさを | 2 革たなる
世紀の春は今ここに
息吹き夾に香わしき白鷹
若鮎のごと澁瀬と
つとめに今日も勢いたつ
謳わなん高らかに
われらの町の
逞しき建設の譜を | 3 限りなき
輝く栄光胸に抱き
力溢れて歩みゆく白鷹
心に平和培かいて
大地に自由の径拓く
進まなん 常とわに
われらの町の
はれわたる明日の未来を |
|--|---|---|

白鷹町町民憲章

昭和 54 年 11 月 3 日制定

私たちは、白鷹山と最上川にはぐくまれ、長い歴史と伝統に生きる町民です。
誇りと責任をもって郷土の発展につくします。

- 1 豊かな自然を生かし魅力ある美しい町をつくります
- 1 仕事にはげみ活力ある産業の町をつくります
- 1 たがいに助け合い思いやりのある楽しい町をつくります
- 1 進んで学び健康につとめ文化の町をつくります
- 1 きまりを守り信頼を深め住みよい町をつくります

平成24年白鷹町勢要覧

発行／白鷹町（平成24年9月）

〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲 833 番地